

# 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：社会福祉諸費

## 事業名 愛のともしび基金事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 地域福祉課 地域福祉係 電話番号：058-272-1111(内3448)

E-mail：c11219@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 48,980 千円 (前年度予算額： 46,979 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	46,979	0	0	0	126	18,000	28,853	0	0
要求額	48,980	0	0	0	126	18,000	30,854	0	0
決定額									

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

社会福祉事業の振興及び充実を図るため、岐阜県愛のともしび基金に寄せられた寄附金を財源とし、社会福祉法人、NPO法人等が実施する福祉活動に対し補助を行う。

### (2) 事業内容

助成対象事業名	補助率	補助限度額
社会福祉法人等施設整備事業	1/2以内	1,500千円
社会福祉法人等備品整備事業	1/2以内	750千円
社会福祉法人等調査・研究開発事業	1/2以内	500千円
社会福祉法人等啓発事業	1/2以内	500千円
福祉活動団体育成事業	1/2以内	500千円
その他の事業	1/3以内	500千円

<法人等との関係>

### (3) 県負担・補助率の考え方

愛のともしび基金事業は、県民からの善意の寄附金を財源として、社会福祉法人、福祉NPO、ボランティア団体など、営利を目的としない団体が行う地域福祉活動に対して補助金交付を通じてその取組みを支援するものであり、県負担は妥当。

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	81	補助事業審査会委員への費用弁償等
需用費	175	寄附者への感謝状贈呈費用等
役務費	98	郵送代等
補助金	30,500	施設整備事業、備品整備事業等への補助
基金積立金	18,126	個人・団体等からの寄附金、基金運用益
合計	48,980	

### 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

岐阜県地域福祉支援計画

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

岐阜県愛のともしび基金に寄せられた寄附金、基金の運用益を基に国・県の補助対象とならない民間社会福祉事業に助成を行う。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H21)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①補助件数（確定値）	0	27件	25件	25件	25件	108%

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和51年、（財）愛のともしび基金が設立され、平成21年度まで助成事業を実施してきた。</li> <li>・平成22年、県長期構想に掲げる「安心して暮らせるふるさと岐阜県づくり」のため、県の直営事業として主体的に推進していくこととした。</li> <li>・同年4月（財）愛のともしび基金を解散、その後残余財産を県へ寄附。</li> <li>・同年10月、岐阜県愛のともしび基金条例により基金設置。</li> <li>・同年10月～財団が実施してきた社会福祉法人等への助成事業を、県に設置された基金からの繰入金を財源とした県事業として実施。</li> </ul> <p>&lt;令和2年度の補助内容&gt;</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">合計</td> <td style="width: 25%;">件数：21件</td> <td style="width: 60%;">補助金額：16,340千円</td> </tr> <tr> <td>・施設整備</td> <td>件数：6件</td> <td>補助金額：7,570千円</td> </tr> <tr> <td>・備品購入</td> <td>件数：15件</td> <td>補助金額：8,770千円</td> </tr> </table>	合計	件数：21件	補助金額：16,340千円	・施設整備	件数：6件	補助金額：7,570千円	・備品購入	件数：15件	補助金額：8,770千円			
合計	件数：21件	補助金額：16,340千円											
・施設整備	件数：6件	補助金額：7,570千円											
・備品購入	件数：15件	補助金額：8,770千円											
指標① 目標：25件 実績：21件 達成率：84%													
令和3年度	<p>&lt;令和3年度の補助内容&gt;</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">合計</td> <td style="width: 25%;">件数：35件</td> <td style="width: 60%;">補助金額：29,770千円</td> </tr> <tr> <td>・施設整備</td> <td>件数：14件</td> <td>補助金額：16,689千円</td> </tr> <tr> <td>・備品購入</td> <td>件数：20件</td> <td>補助金額：13,012千円</td> </tr> <tr> <td>・その他</td> <td>件数：1件</td> <td>補助金額：69千円</td> </tr> </table>	合計	件数：35件	補助金額：29,770千円	・施設整備	件数：14件	補助金額：16,689千円	・備品購入	件数：20件	補助金額：13,012千円	・その他	件数：1件	補助金額：69千円
合計	件数：35件	補助金額：29,770千円											
・施設整備	件数：14件	補助金額：16,689千円											
・備品購入	件数：20件	補助金額：13,012千円											
・その他	件数：1件	補助金額：69千円											
指標① 目標：25件 実績：35件 達成率：140%													
令和4年度	<p>&lt;令和4年度の補助内容&gt;</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">合計</td> <td style="width: 25%;">件数：27件</td> <td style="width: 60%;">補助金額：23,086千円</td> </tr> <tr> <td>・施設整備</td> <td>件数：11件</td> <td>補助金額：13,151千円</td> </tr> <tr> <td>・備品購入</td> <td>件数：15件</td> <td>補助金額：9,688千円</td> </tr> <tr> <td>・その他</td> <td>件数：1件</td> <td>補助金額：247千円</td> </tr> </table>	合計	件数：27件	補助金額：23,086千円	・施設整備	件数：11件	補助金額：13,151千円	・備品購入	件数：15件	補助金額：9,688千円	・その他	件数：1件	補助金額：247千円
合計	件数：27件	補助金額：23,086千円											
・施設整備	件数：11件	補助金額：13,151千円											
・備品購入	件数：15件	補助金額：9,688千円											
・その他	件数：1件	補助金額：247千円											
指標① 目標：25件 実績：27件 達成率：108%													

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

▪ <b>事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)</b> 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 3	社会福祉法人、NPO法人等が行う福祉活動に対し、きめ細かい支援を行うことで、対象法人等が行う福祉活動の効率化や規模拡大、福祉施設利用者の利便性向上等に寄与している。
▪ <b>事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)</b> 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	営利を目的としない団体が行う地域福祉活動に対して補助金を交付することで、幅広くその取組を支援することができている。
▪ <b>事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)</b> 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 1	寄附収入が伸び悩む中、細く長く継続するため、新規寄附者の開拓などにより基金財源の安定化を図る必要がある。

### (今後の課題)

▪ <b>事業が直面する課題や改善が必要な事項</b> 経済情勢の悪化等による寄附金や利子収入の減少により、収入が減少していることから、基金を取り崩しながら補助事業を実施している。
-----------------------------------------------------------------------------------------------

### (次年度の方向性)

▪ <b>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</b> 寄附実績は全体的に低下する傾向にある中、今後も継続的に事業を実施していくため、新規寄附者の開拓など、基金財源の安定化を図るための方策を検討していく。
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------